

みなさまのご協力をお願いいたします。

大杉谷入山協力金

→大杉谷の美しい峡谷をみんなで次の世代へ→



公益社団法人 大杉谷登山センター

OSUGIDANI TOZAN CENTER

後援 / 三重県・大台町

大杉谷入山協力金とは

国立公園、ユネスコエコパークとして登録されている大杉谷の美しい峡谷、希少な動植物を後世まで残していくための保全活動や、登山者の安全の確保を目的とした協力金です。頂いた協力金はすべて、私たちが行っている公益的な活動に使用させていただきます。



協力金の用途

1 大杉谷の自然環境、希少な動植物の保全活動

トイレの維持管理、登山道のゴミ拾い活動、ゴミの処分費、啓発看板の制作、希少な動植物の保護



2 大杉谷登山道の維持管理

登山道のパトロールや整備、台風など荒天時の安全確認、休憩小屋や道標の清掃や補修



対象

大杉谷登山歩道を使用する全ての人
(登山者、釣り人、狩猟者など)

金額

原則一人あたり **1,000円**

※1シーズンごとの金額です

納付の方法

▲ 大杉谷登山口から入山する方

大杉谷センター窓口にて納入もしくは大杉谷登山口に設置してある自動販売機にて納入。

▲ 大台ヶ原から入山する方

大台ヶ原物産店に設置してある自動販売機にて納入。

協力金は登山をされない方も
『大杉谷登山センター』にて納入できます。

みんなで美しい大杉谷を後世に

大杉谷登山道は昭和15年に一般の登山者を受け入れ始めてから、幾度もの危機を乗り越えてきました。2度の長期間にわたる通行止めや災害による大規模な被災も、関係機関が協力し、なんとか登山の方々が通行できる状態を維持してきました。

しかし、時代の流れには逆らえず、限界集落の過疎地で限られた人材と限られた予算の中で自然環境の保全や登山道の維持をしていくのが厳しい状態です。この美しい大杉谷を残していくためにも、登山の方々に少しお力を貸していただきたく、入山協力金の導入に踏み切りました。みなさまのご協力をお願ひいたします。

みんなで美しい大杉谷を後世に残していきましょう。

